

## 日常生活技能の発達促進

家庭や保育園・幼稚園での日常生活の中で、様々な道具を使って活動ができるように、お子さんの年齢や発達段階、ご家族の希望に合わせて、手先を使う練習をおこないます。

### ①目と手の協応性の促進

お子さんが興味を示す玩具や教材を使用して、まずは手元や教材をしっかり見て、自分からそれらに働きかけてみることを促します。そこから、お子さんが、試行錯誤して様々な持ち方や扱い方を工夫するようになっていくことを促します。



### ②日常生活用具の練習

食事動作(箸やスプーンなど)や更衣動作(ボタンやファスナーなど)、学習(はさみや鉛筆など)の際に使用する道具が上手に使えるように、必要な動作を練習したり、実際の道具を使用して練習をしたりします。道具に関しては、実際の日常生活場面でも使うことができるように、個々のお子さんに合ったものを紹介したり改良したりします。

